



2022 全日本自転車競技選手権大会 トラックレース (マスターズ) 実施要項

- 1 主 催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 協 力 長野県自転車競技連盟
- 3 後 援 公益財団法人 JKA 松本市 松本市教育委員会
- 4 期 日 2022 年 7 月 16 日(土)～18 日(祝月)
- 5 会 場 長野県・松本市美鈴湖自転車競技場(周長 333m・屋外走路) 〒390-0302 長野県松本市 三才山 1830
- 6 日 程 7月16日(土) 16:00 ～ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
17日(日) 8:15 ～ 8:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(マスターズに限る)
9:00 ～ 競技開始
16:30 ～ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(マスターズに限る)
18日(祝月) 8:15 ～ 8:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(マスターズに限る)
9:00 ～ 競技開始
14:30 ～ 閉会式(予定)

7 参 加 資 格

- (1)2022 年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する 1987 以前生まれの男子及び 1992 年以前生まれの女子。
- (2)UCI 登録チームと競技者として契約していない事。
- (3)申し込み時点でトラックの UCI ポイントを保有していない事。
- (4)当該年度中(2022 年 1 月 1 日から同 12 月 31 日の間)は自転車競技をエリートとして参加・活動しない事。国体参加、都道府県対抗大会参加を含む。
- (5)自転車競技に耐えうる体力と技術を備え、心身ともに健康である事。

8 参 加 制 限

- (1)参加種目数は制限しない。

9 カテゴリ、実 施 種 目 および 標 準 人 数

男子 35-39 歳	1983-1987 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 40-44 歳	1978-1982 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 45-49 歳	1973-1977 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 50-54 歳	1968-1972 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
男子 55-59 歳	1963-1967 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
男子 60 歳以上	1962 年以前生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
女子 A	1973-1992 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
女子 B	1972 年以前生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)

男子 40 歳代、50 歳代のカテゴリ毎の参加者が種目別に 3 名以下の場合、同年代のカテゴリを統合する。
スクラッチ競技においては男女とも全カテゴリを統合、また団体種目においてはカテゴリ混成を認める。

(1)男子マスター:

- ① 個人パーシュート 24 名
- ② タイムトライアル 36 名
- ③ スプリント 24 名
- ④ スクラッチ 24 名 (男子全カテゴリ統合)
- ⑤ チーム・スプリント A 10 チーム (男子 3 名計 135 歳未満)
- ⑥ チーム・スプリント B 10 チーム (男子 3 名計 135 歳以上)

※男子チーム・スプリントにおいて 4 名以上にて選手登録をした場合、A、B 振り分けについてライセンスコントロール時に出走メンバーを確定しどちらの種別に出走するかを申告すること(メンバー構成により種別に変動が出る場合)。

(2)女子マスター:

- ① 個人パーシュート 10 名
- ② タイムトライアル 12 名
- ③ スプリント 10 名
- ④ スクラッチ 20 名 (女子全カテゴリ統合)
- ⑤ チーム・スプリント 10 チーム (女子全カテゴリ統合)

※女子チーム・スプリントは2名でのチーム編成とする。

ただし、男女各種目において一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

チーム・スプリントにおいては個人のチーム名とは異なる特別チームを編成することを認めるが、統一したユニフォームで出走のこと。

- 10 競技規則 最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
スプリントは予選参加数により2又は4名を選出し、決勝のみ又は1/2 決勝から開始する。対戦は全て1 回戦制とする。
個人パーシュートはタイムレースにて実施する。
- 11 表彰 第1位にチャンピオンジャージを授与し、チャンピオンジャージ作成の権利を与える。「JCF 国内選手権者ジャージの使用に関するガイドライン」に従うこと。
第1位～3 位に賞状を授与する。
団体種目においては、実際にレースを走行した競技者のみに授与する。
- 12 申込方法 (1) エントリーサイト(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)から種目ごとに申込みこと。
※@jcf.or.jp および@www.jcf-system.jp からのメールを受信できるように設定のこと。
(2) 申込および問合せ先
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階
(公財)日本自転車競技連盟 業務部
メールアドレス gyomu@jcf.or.jp
(3) 申込期間 2022年6月15日(水)18:00受付開始、先着順とする。
2022年6月29日(水)23:59受付終了。
- 13 参加料 個人1種目につき10,000 円、男子チーム・スプリント 15,000 円・女子チーム・スプリント 12,000 円とする。
出場決定後、エントリーサイトの指示に従い、(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。
連絡なき未着金の者については、原則として出場不可とする。
- 14 ドーピング検査について (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
(2) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
(3) 2022年4月よりUCIのアンチ・ドーピング規則が改定され、従来行っていた検査対象者の掲出は今後行わないこととなった。対象者には検査員または 通告員(シャペロン)により検査対象として選出されたことを通告される。
(4) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- 15 連絡事項 (1) 競技者・監督は、2022 年度に有効な登録証を受付時に提出すること。
(2) ライセンス・コントロールは、16 日(土)夕方 17 日(日)朝と夕方および 18 日朝に実施する。
(3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
(4) 年間を通して傷害保険に加入していること。(スポーツ安全協会等)
(5) 競技中の疾病および負傷については、主催者側で応急処置をするが、その後の治療費については 初診料より本人負担となるため、必ず健康保険証等を持参すること大会中の疾病、負傷については 応急処置のほかは参加者の責任とする。
(6) 競技中および練習中の事故については、原則として、主催者側はその責任を負わない。また、不可抗力の事故に対しての賠償責任は認めない。
(7) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る書連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等 新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
(8) 本大会における肖像権、映像権利はすべて主催者に帰属する。撮影した映像を許可なく使用・公開することを禁ずる。
(9) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行わないので、各自十分注意すること。
(10) 7 月 16 日(土)に指定練習時間を設ける。17 日(日)・18 日(月)の早朝練習は設けない
※各日、17:00 以降に関しては大会としての走路専用利用は行いませんので美鈴湖自転車競技場の利用方法に順じ、使用していただくことは可能です(怪我・事故等に関し大会としての対応・保証等はございません)。
また大会の準備また進行により使用できないことがありますことご了承ください。
- 16 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について (1) 会場内ではADカードでの入場規制を行う。
(2) 会場内ですべての関係者・参加者はマスクあるいはフェイスシールドを着用し、受付時など順番待ちの列では十分な間隔を空けるようにする。こまめに手洗いアルコール消毒を行う。競技選手は走行中以外ではマスクを着用すること。
(3) 体調不良・発熱のある者は来場しないこと。
(4) 大会終了後、参加者から感染者が発生した場合は、参加者の症状確認および保健所などの聞き取りに協力すること。
(5) 感染防止ガイドラインを熟読し、遵守すること。

17 その他

- (1) 本大会は晴雨にかかわらず実施するが、天候等の影響で内容変更・中止する場合がある。
- (2) 本大会参加にあたって体調管理は各自の責任において行うこと。

18 競技種目 日程（予定：参加者数により変更することがございます）

- 16 日（土） 指定練習、ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等
- 17 日（日） ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等
男女個人パーシュート、男女スプリント、男女スクラッチ、
- 18 日（祝月） ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等
男女タイムトライアル、男女チーム・スプリント